

西村 聡

教授・附属図書館長
博士(文学)

Satoshi Nishimura

✉ satoshi.nishimura@komatsu-u.ac.jp

研究
Keyword

日本古典文学、能楽史、世阿弥、加賀藩、宝生九郎、泉鏡花

プロフィール

1979年 金沢大学大学院 文学研究科修士課程 修了
 1983年 金沢大学 文学部 文学科 専任講師
 1988年 金沢大学 文学部 文学科 助教授
 2002年 金沢大学 文学部 文学科(2008年から人間社会研究域) 教授
 2020年 公立小松大学 国際文化交流学部 国際文化交流学科 教授

研究分野

日本文学・能楽

所属学協会

中世文学会、能楽学会、楽劇学会、芸能史研究会

専門分野・研究分野

文学研究の基本は、
「書いてあることを読み、書いていないことを読まない」こと

『源氏物語』夕顔巻で夕顔を取り殺したのは某の院に棲む物・鬼です。ところが多くの人は六条御息所の生霊であると決めつけています。六条御息所は夕顔の存在を知らないにもかかわらず、後に葵上を殺す罪を犯したため、読者には先入観による類推が働くようです。これを1例として、古典学の歴史においては様々な読み違いが発生します。その時代の読みの限界のなかで、新たな「古典」が創造される場合も少なくありません。また、どれだけ膨大な先行研究の蓄積があっても、作品の核心に近づく努力は、新しい研究成果をもたらします。私は世阿弥の能や泉鏡花の小説を対象に、書いてあるとおりに読む努力を続けています。

研究内容

作品の読解を中心とする広義の能楽史研究

1. 中世文学の作品研究: 能の地謡は地の文ではなくシテの言葉であること、シテの言葉は自分本位に物語を再構成し、アイの語りはシテの登場を促すために浅く遠い語りにとどまること、夢幻能は《美しい幽霊》と《生の物語》によって「古典」となったこと、など。
2. 加賀藩及び大聖寺藩の能楽史研究: 藩主はシテを演ずる快感のとりことなること、御手役者・町役者・御細工者の系譜、加賀藩における謡曲研究、大聖寺藩の演能記録など。
3. 近現代能楽史の地方展開に関する研究: 明治を代表する名人宝生九郎の伝記考証、泉鏡花の作品と能楽の関係、金沢能楽会の百年史、和泉流狂言史の比較研究(金沢と名古屋)、旧大聖寺藩主前田利豊の活動、明治の歌舞伎出版物など。



図. 「和泉流狂言の伝承—金沢と名古屋—」講演(石川県立能楽堂、2010年)



シーズ・地域連携テーマ例

- 日本古典文学、伝統芸能、加賀・能登

受賞

- 2001年12月 第23回観世寿夫記念法政大学能楽賞

論文

- 「大聖寺藩前期の能楽」, 国際文化7号, 3-16, 2025
- 「地謡「地の文」説再考」, 能と狂言20号, 55-70, 2022
- 「明治12年における歌舞伎〈勸進帳〉の上演と『歌舞伎十八番之内勸進帳全』の板行(上)(下)」, 国際文化4号, 61-75, 2022, 同5号, 11-31, 2023
- 「アイの語りの分際(下) —後シテの語りと比較して—」, 金沢大学歴史言語文化学系論集, 12号, 1-14, 2020
- 「アイの語りの分際(上) —前シテの語りと比較して—」, 金沢大学歴史言語文化学系論集, 11号, 33-48, 2019
- 「御用達宝生九郎の誕生—能楽「再興」期年譜考証の更新—」, 金沢大学歴史言語文化学系論集, 10号, 1-16, 2018
- 「『照葉狂言』を語る未来—一座を越えて行く身体—」, 金沢大学歴史言語文化学系論集, 9号, 1-16, 2017

書籍等出版物

- 「対訳でたのしむ花筐」 檜書店, 2024
- 「能楽資料叢書8回狂言資料集成」, 共編(研究代表), 法政大学能楽研究所, 2024年
- 「怪異を読む・書く」, 共著, 国書刊行会, 2018年
- 「文学 海を渡る 〈越境と変容〉の新展開」, 共著, 三弥井書店, 2016年

講演・口頭発表等

- 「地謡「地の文」説再考」, 能楽学会大会, 2020年3月12日
- 「ワキの夢とアイの語り—〈芭蕉〉論から見え始めたこと—」, 日本比較文学会関西支部大会, 2017年11月4日

競争的資金等の研究課題

- 「近代能楽史の展開と旧大聖寺藩主前田利豊の活動」, 代表, 科学研究費補助金(基盤C), 2024-2026
- 「明治の能楽復興における華族の役割」, 代表, 科学研究費補助金(基盤C), 2017-2020
- 「狂言資料集成の作成とアイ語りを視点とする夢幻能の再検討」, 代表, 能楽の国際・学術的研究拠点研究プロジェクト(法政大学能楽研究所), 2017-2020
- 「加賀藩を事例とする近世能楽史の地方展開についての研究」, 代表, 科学研究費補助金(基盤C), 2014-2016
- 「近代宝生流能楽史の地方展開」, 代表, 科学研究費補助金(基盤C), 2011-2013

社会貢献活動

- 公益財団法人金沢芸術創造財団評議員(2006—現在)
- 加賀市能のまち推進協議会会長(2022—現在)